

令和8年度当初予算

総額 427億7,790万円
(▲2.9% 12億9,150万円の減)

一般会計 276億4,800万円
(▲5.2% 15億900万円の減)

特別会計 133億6,810万円
(2.9% 3億7,230万円の増)
6会計（国保、土地取得、墓園、介護、後期高齢、水上太陽光）

企業会計 17億6,180万円
(▲8.1% 1億5,480万円の減)

一般会計予算案 276億4,800万円の概要

■ 歳入 自主財源53.8%：依存財源46.2%

科目	金額（千円）	増減率	増減額（千円）
1 市税（詳細次ページ）	11,568,098	1.8	207,406
2 地方譲与税	161,500	▲ 1.8	▲ 3,000
3 利子割交付金	27,000	350.0	21,000
4 配当割交付金	112,656	12.1	12,130
5 株式等譲渡所得割交付金	96,000	45.5	30,000
6 法人事業税交付金	207,000	3.5	7,000
7 地方消費税交付金	1,956,000	8.9	160,000
8 環境性能割交付金	4,000	▲ 89.5	▲ 34,000
9 地方特例交付金	140,000	60.9	53,000
10 地方交付税	2,030,000	2.5	50,000
11 交通安全対策特別交付金	7,500	2.0	150
12 分担金及び負担金	164,140	8.5	12,903
13 使用料及び手数料	159,744	▲ 9.3	▲ 16,374
14 国庫支出金	4,438,792	▲ 23.4	▲ 1,359,118
15 県支出金	2,636,794	0.5	12,504
16 財産収入	80,752	131.1	45,803
17 寄附金	244,010	19.6	40,000
18 繰入金（以下は主な項目）	1,548,669	▲ 15.1	▲ 274,909
財政調整基金	700,000		
教育基金	77,000		
公共施設建設及び整備基金	331,000		
福祉基金	400,000		
19 繰越金	300,000	前年同	
20 諸収入	771,445	▲ 0.6	▲ 4,995
21 市債	993,900	▲ 32.0	▲ 468,500
臨財債	0		
その他	993,900		

■ 歳入

市税の詳細

市 税 集 計 表 （ 税 目 別 ）

（▲印減 単位：千円）

税 目		令和8年度	令和7年度	比較増減額	増減率 %
市民税	個人	4,902,672	4,655,473	247,199	5.3
	法人	494,614	481,838	12,776	2.7
	計	5,397,286	5,137,311	259,975	5.1
固定資産税		4,973,570	4,916,254	57,316	1.2
軽自動車税		170,300	179,217	▲ 8,917	▲ 5.0
たばこ税		405,234	391,676	13,558	3.5
都市計画税		621,708	736,234	▲ 114,526	▲ 15.6
合 計		11,568,098	11,360,692	207,406	1.8

■ 豊明市の財政の姿

□予算編成の特徴

- 部門別包括予算制度による予算編成
- 予算編成過程を公表

□財政状況

将来負担、地方債残高は低い。
一方で、基金による備えは、万全とは言えない。

●市債残高 (令和8年度末見込み額)	一般会計	137億4,801万7千円	
	特別会計	1億9,964万5千円	
	企業会計	22億1,261万円	
●基金残高	財調基金(令和7年度末見込み額)	37億4,895万7千円	
	財調基金(令和6年度末決算額)	36億8,900万円	
	その他基金(令和6年度末決算額)	62億7,817万3千円	
●実質公債費比率		1.2%	8位/県内市 37市
●将来負担比率		▲ 59.2%	6位/県内市 37市
●経常収支比率		91.0%(平均89.9%)	16位/県内市 37市
●公債費負担比率		6.7%	46位/全国市 792市
●地方債残高／標準財政規模比率		84.7%	50位/全国市 792市
●積立金残高／標準財政規模比率		64.4%	273位/全国市 792市

※「実質公債費比率」から「積立金残高／標準財政規模比率」までの指標は、令和5年度決算値です。

■ 歳出 一般会計の主な歳出事業（包摂的施策・新たな挑戦・都市基盤整備・長寿命化）

令和8年度当初予算は、第6次総合計画の初年度として4つの柱で整理

01 暮らしを支える包摂的な事業

子育て、福祉、教育など、暮らしに身近な分野を中心に、年齢や状況にかかわらず、誰もが安心して日常を送れる環境を整えます。

02 新たな価値を生み出す挑戦

地域特性や民間連携、デジタル活用などを通じて、環境・産業・子ども分野において、新たな価値や仕組みづくりに取り組みます。

03 安全・安心を支える都市基盤

道路や、防災施設、学校施設など、日常生活と災害時の双方を支える都市基盤の整備を進め、安全・安心な暮らしを確保します。

04 公共施設等の長寿命化改修の推進

施設や公園の状態を的確に把握しながら、将来を見据えた改修・更新を計画的に進め、公共施設等の長寿命化を図ります。

■ 歳出 一般会計の主な歳出事業（包摂的施策・新たな挑戦・都市基盤整備・長寿命化）

暮らしを支える包摂的な事業 ～誰一人取り残されことなく、普通に暮らせる幸せ～

- | | | |
|---|-----------------|-----------|
| 1 公立保育所医療的ケア児用トイレ整備事業 | 【公共施設管理課】 | 28,930 千円 |
| <p>医療的ケアが必要な児童が、災害時や日常の保育の際にも安心して過ごすことができる環境を整えるため、対応したトイレを青い鳥保育園に整備します。</p> | | |
| 2 こども誰でも通園制度 | 【こども保育課・子育て支援課】 | 16,265 千円 |
| <p>家庭の就労状況にかかわらず、こどもが多様な人や環境と関わる機会を確保するとともに、子育て家庭がそれぞれのライフスタイルに応じて安心して子育てができる環境づくりを進めます。</p> | | |
| 3 小学生の早朝の居場所づくりモデル事業 | 【学校教育課】 | 881 千円 |
| <p>「朝の小1の壁」への対応として、始業時間前に児童を預かるモデル事業を実施します。出勤時間と集団登校時間の間に生じる居場所の課題に対応し、育児と就労の両立を支援します。令和8年度は市内小学校1校をモデル校として実施します。</p> | | |
| 4 地域学校協働活動推進員の配置 | 【学校教育課】 | 760 千円 |
| <p>学校運営協議会での議論を踏まえ、学校と地域が具体的な活動を共に進める段階へと移行します。令和8年度は三崎小学校区など2校において地域学校協働活動推進員を配置し、地域と学校が連携・協力して教育活動を支える体制づくりを進めます。</p> | | |
| 5 部活動の地域展開 | 【生涯学習課】 | 46,180 千円 |
| <p>中学校部活動の土日の地域展開を本格的に進めます。教員の働き方改革を推進するとともに、競技経験者等による指導を通じて、子どもたちがより専門性の高い活動に取り組める環境を整えます。</p> | | |

■ 歳出 一般会計の主な歳出事業（包摂的施策・新たな挑戦・都市基盤整備・長寿命化）

新たな価値を生み出す挑戦 ～未来につながる仕組みづくり～

- | | | |
|--|---------------|----------|
| 1 ため池ブルーカーボン事業 | 【環境課】 | 200 千円 |
| <p>ため池や湿地などの淡水生態系が持つ二酸化炭素の吸収・固定機能に着目し、気候変動対策につながる新たな取組として実証的な調査を行います。愛知教育大学の研究者や地域の皆様と連携し、市内のため池で発生する水草を採取し、沓掛浄化センターを活用して保管・管理することで、二酸化炭素の長期固定・吸収の可能性を検証します。ため池の多い本市の特性を活かした、財政負担の少ない持続可能な取組として、今後の展開につなげます。</p> | | |
| 2 創業支援補助金事業（新設） | 【産業支援課】 | 3,000 千円 |
| <p>とよあけ事業者応援選べる補助金事業（継続）</p> <p>既存事業者への支援として「とよあけ事業者応援選べる補助金」を引き続き実施するとともに、新たに創業する方や創業間もない事業者を対象とした創業支援補助金を設けます。豊明市商工会と連携し、事業の立ち上げや初期段階の負担を軽減することで、将来にわたり地域経済を支える担い手の育成を図ります。</p> | | |
| <p style="text-align: right;">（創業支援補助金） 1,000 千円
（選べる補助金） 2,000 千円</p> | | |
| 3 スマートフォン適正利用啓発事業 | 【健康推進課・学校教育課】 | 2,360 千円 |
| <p>16 歳以上の市民を対象としたアンケートを実施し、実態調査を行います。</p> <p>また、市内3中学校においてスマートフォンに関する講演会を実施します。情報モラルや生活への影響について考える機会を設け、健全な成長を支援します。</p> | | |
| <p style="text-align: right;">（アンケート調査） 1,760 千円
（スマホ講演会） 600 千円</p> | | |

■ 歳出 一般会計の主な歳出事業（包摂的施策・新たな挑戦・都市基盤整備・長寿命化）

安全・安心を支える都市基盤（道路・防災）

- | | | |
|--|------------------|-----------------------------------|
| 1 平手豊明線道路改良事業
桜ヶ丘沓掛線道路改良事業 | 【都市計画課】 | 279,819 千円 |
| <p>近接する保健医療福祉拠点の整備状況や名古屋市側の進捗を踏まえ、未整備区間の整備に向けた準備を進めます。地域の医療・福祉機能を支える重要な路線として、安全で円滑な通行環境の確保を目指してまいります。延伸する名古屋岡崎線と接続する市道桜ヶ丘沓掛線についても用地買収を進め、幹線道路と市道が連携した、より機能的な道路ネットワークの形成を図ります。地域内外の移動性を高め、日常生活や緊急時の交通確保に資する道路整備を進めます。</p> | | |
| 2 大原池歩道設置工事 | 【土木課】 | 24,662 千円 |
| <p>大原池の堤防に歩道を設置し、市民が安全安心して通行できるようにします。</p> | | |
| 3 耐震性貯水槽設置事業 | 【防災防犯対策課】 | 15,620 千円 |
| <p>南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、耐震性貯水槽の整備を進め、災害時における消防用水の確保体制を強化します。平常時からの備えを着実に積み重ね、市民の生命と暮らしを守る防災基盤の充実を図ります。</p> | | |
| 4 小学校・中学校特別教室等空調整備事業 | 【学校教育課】 | 42,922 千円 |
| <p>小学校・中学校の特別教室等に空調設備を整備し、快適で安全な教育環境の確保を図ります。
あわせて、災害時の避難所としての役割を踏まえ、猛暑等にも対応できる学校施設の機能強化を進めます。</p> | | |
| | | （小学校） 33,922 千円
（中学校） 9,000 千円 |

■ 歳出 一般会計の主な歳出事業（包摂的施策・新たな挑戦・都市基盤整備・長寿命化）

公共施設等の長寿命化改修の推進

- | | | |
|---|------------------|-------------------|
| 1 公共施設長寿命化対策事業 | 【公共施設管理課】 | 894,055 千円 |
| <p>公共施設について、劣化状況を的確に把握しながら計画的に改修を行う「状態監視保全」の考え方にに基づき、必要な改修を進めます。令和8年度は、栄小学校の長寿命化工事に着手します。</p> <p>あわせて、今後の改修に向けた設計委託や劣化状況調査を実施し、施設の状態に応じた適切な時期・内容での対応を行うことで、財政負担の平準化と施設の長寿命化を図ります。</p> | | |
| 2 公園遊具長寿命化対策事業 | 【都市計画課】 | 17,625 千円 |
| <p>市民にとって身近な憩いの場である公園について、老朽化した遊具や施設の改修・更新を行い、安全で安心して利用できる環境を整備します。子どもから高齢者まで、多様な世代が日常的に利用できる公園づくりを進めます。</p> | | |

■ 歳出 一般会計の主な歳出事業（包摂的施策・新たな挑戦・都市基盤整備・長寿命化）

その他

1 アジア・パラリンピック

【生涯学習課】

100 千円

アジア競技大会・アジアパラ競技大会（愛知・名古屋 2026 大会）の開催に伴い、本市においても聖火リレーが実施されます。大会の機運を高めるとともに、多くの市民がスポーツや文化に触れ、参加する機会として、地域の一体感の醸成につなげてまいります。

令和8年度 当初予算

資料1 財政数値の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
当初予算額	19,476,000	19,960,000	20,087,000	20,370,000	22,000,000	22,735,000	22,965,000	24,882,000	29,157,000	27,648,000
歳入決算額	21,774,208	22,561,530	23,254,099	32,541,296	28,726,848	27,793,909	27,293,797	29,176,882		
歳出決算額	20,393,957	21,178,417	21,737,641	31,275,551	26,717,650	26,619,843	26,123,158	27,629,544		
財調基金残額	3,287,827	3,502,197	3,964,456	3,955,651	3,803,155	3,470,898	3,668,908	3,689,000	3,748,957	
市債合計残額	20,060,468	19,664,448	19,652,414	19,631,219	19,427,981	18,379,869	17,465,179	16,382,666	16,423,168	16,160,272
臨財債を除いた額	(10,599,553)	(9,868,032)	(9,669,104)	(9,531,421)	(9,128,790)	(8,577,676)	(8,449,644)	(8,177,417)	(9,032,200)	(9,560,457)
一般会計	13,646,585	13,754,309	14,164,720	14,476,700	14,788,977	14,255,881	13,830,176	13,087,477	13,579,099	13,748,017
うち臨財債	9,460,915	9,796,416	9,983,310	10,099,798	10,299,191	9,802,193	9,015,535	8,205,249	7,390,968	6,599,815
特別会計	6,413,883	5,910,139	5,487,694	519,371	384,090	345,001	308,748	272,440	236,075	199,645
下水道事業	5,778,764	5,280,962	4,909,025							
墓園事業	73,160	65,032	56,904	48,776	40,648	32,520	24,392	16,264	8,136	0
農集排水施設	69,611	80,772	99,658	96,294						
有料駐車場事業		58,956	25,590	5,740	2,893	0				
水上太陽光発電	492,348	424,417	396,517	368,561	340,549	312,481	284,356	256,176	227,939	199,645
企業会計				4,635,148	4,254,914	3,778,987	3,326,255	3,022,749	2,607,994	2,212,610
下水道事業				4,635,148	4,254,914	3,778,987	3,326,255	3,022,749	2,607,994	2,212,610
									(見込み)	(見込み)
										単位：％
経常収支比率	85.1	87.1	83.1	85.9	81.1	88.3	90.0	91.0	-	-
実質公債費比率	0.2	0.3	0.0	▲ 0.3	▲ 0.2	0.4	1.0	1.2	-	-

資料2 歳入歳出グラフ

